

# JUGLER セッション 3

Society 5.0 時代における総合診療医育成の Good Practice

～モデル・コア・カリキュラム R4 改訂を受けて～

---

座長：多胡 雅毅（佐賀大学医学部附属病院 総合診療部）

鋪野 紀好（千葉大学医学部附属病院 総合診療科）

ディスカッサント：志水 太郎（獨協医科大学 総合診療医学）

佐々木 陽典（東邦大学医療センター大森病院 総合診療・急病センター）

高橋 宏瑞（順天堂大学医学部 総合診療科）

# JUGLER セッション 3

## 改訂モデルコアカリキュラムに関する シンポジウム

### Society 5.0 時代における総合診療医育成の Good Practice

#### ～モデル・コア・カリキュラム R4 改訂を受けて～

医学教育モデル・コア・カリキュラムは、各大学が策定する「カリキュラム」のうち、全大学で共通して取り組むべき「コア」の部分抽出し、「モデル」として体系的に整理したものである。令和4年度(2022年度)に改訂が行われ、2023年は各大学への周知機関となる。医学教育モデル・コア・カリキュラム(令和4年改訂版)では、新たな資質・能力として、「情報・科学技術を活かす能力」が追加となり、さらにそれに紐づく形で学修目標が設定されている。

Society 5.0 時代において、総合診療と親和性の高い、新たな資質・能力と学修目標が組み込まれたが、医学生に対してその資質・能力を涵養するための、より具体的な学修方略について検討を行い、それを実装していく必要がある。

本シンポジウムで様々なセッティングで活躍する総合診療のエキスパートが、それぞれの視点から「情報・科学技術を活かす能力」を涵養するための学修方略に関する Good Practice について提言をまとめる。本企画が新しい総合診療専門医、病院総合診療専門医の指針となり、若手総合診療医のキャリア形成の一助となれば幸いである。